

令和7年度

第2回住之江区区政会議を開催しました!

- ・住之江区区政会議は、3つの「部会」と委員全員参加の「全体会」で構成されています。
- ・今回の区政会議では、「令和7年度住之江区運営方針の進捗状況と今後の方向性について」についてご意見をいただきました。

はぐくみ・教育部会 10月28日 開催

委員からのご意見

区長はいろいろな企業に出向き区役所との連携を取り組んでいますが、地域の企業に協力いただくことで、子どもが将来、住之江区に残って働くという動機に繋がると思う。

区役所より

住之江区に本社・会社がある企業のみなさまにもご協力いただきながら、中学生の職場体験を受け入れていただいております。引き続き、子どもたちが様々な体験ができるよう学校・企業様とも連携して取り組んでまいります。

防災・安全部会 11月4日 開催

委員からのご意見

4月より、自転車の交通違反に反則金が課されることについて、自転車講習などで啓発することは重要であるが、参加者が限られる。もっと広く啓発するためにチラシを全戸配布してはどうか。

区役所より

今後広報紙において、道路交通法の改正に伴う自転車の罰則規定についての記事を掲載する予定です。

詳しい会議内容は
こちら

問 総務課(ICT・企画) 窓口④番 ☎06-6682-9909

すこやか・まちづくり部会 10月29日 開催

委員からのご意見

町会費の徴収をはじめ、町会運営の負担を軽減できる有効なアプリや、他区の好事例などを地域に情報提供するとともに導入への働きかけを行ってもらいたい。

区役所より

引き続き、まちづくりセンターと連携して地域活動の負担軽減に有効なアプリの紹介など地域の状況に寄り添ったきめ細やかな支援を進めてまいります。

他にもたくさんの
ご意見をいただきました

可搬式ポンプの操作は難しいため、地域防災訓練などにおいて区役所と連携し、実動的な防災訓練を実施してはどうか。

町会加入促進を行うには、外国籍の方も増えているので、多言語での発信も必要であると思う。

全体会の様子
12月2日

12月2日の様子

パートナーシップ協定を締結しました!

住之江区のさらなる発展に向けて、セレッソ大阪ヤンマーレディース様とパートナーシップ協定を締結しました。

■セレッソ大阪ヤンマーレディース

森島代表取締役会長と藤井区長のコメント(抜粋)

詳しくは
こちら

森島会長:本連携協定を通じて、連携

・をさらに強化し、スポーツを通じた
・まちづくりや、こどもたちの健やか
・な成長、そして地域の活性化に貢献
してまいりたいと考えております。

藤井区長:本協定の締結により、住之江区民を対象にしたスポーツ教室の開催や、みるスポーツの促進など、様々な分野でパートナーとして連携・協働いただき、活力ある地域社会の形成と発展をめざしてまいります。



令和7年11月19日(水)協定締結式

セレッソ大阪ヤンマーレディースの
選手が新北島中学校サッカー部の
練習に参加くださいました!詳しくは
こちら

11月18日(火)の練習に参加した生徒たちは、間近で感じるプロ選手のスピードや動きに大きな刺激を受け、選手も生徒たちとの交流を楽しみ、互いに笑顔があふれた、非常に充実したひとときとなりました。



(左から)セレッソ大阪ヤンマーレディースの
よねだひろみ みやもとひかり
米田博美選手と宮本光梨選手



練習当日の様子



問 総務課(ICT・企画) 窓口④番 ☎06-6682-9992



災害発生時には、命を守る行動を

平成7年(1995年)1月17日に阪神・淡路大震災が、令和6年(2024年)1月1日には能登半島地震が発生しました。
地震はいつ起きるかわかりません。発生した災害に学び、命を守る行動につなげましょう。

※阪神・淡路大震災では、地震による生き埋めや閉じ込めになった際、約95%の方が家族や近所の方によって救出されました。



①身を守る行動をとりましょう

地震発生



- ・落ち着いて家具や棚などの下敷きにならないように、丈夫な机やテーブルの下にもぐるなどして身を守る行動をとりましょう。
- ・火元の確認をしましょう。・ドアや窓を開けて、避難経路を確保しましょう。

※近年の地震による負傷者のうち3~5割は家具等の転倒・落下によるものが原因です。
事前に転倒防止の対策をしておきましょう。

②身の回りや隣近所の方の安全を確認しましょう



- ・まずは自宅が安全か確認し、安全であれば、在宅避難を選択しましょう。
- ・在宅避難ができず、別の場所に避難する際は、必ず非常持ち出し品を忘れないようにしましょう。
- ・一人暮らしの高齢者の方や外国人の方などがいる世帯には積極的に声をかけ、安否確認をしましょう。

③災害の情報を収集し避難しましょう



- ・『大阪防災アプリ』などの情報媒体を活用し、災害の情報を収集しましょう。
- ※『大阪防災アプリ』は、オフラインでも災害関係のマップを見ることができます。
- ※避難経路等を事前に確認し、自身の避難計画を立てておきましょう。
「在宅避難」に向け、水、食料、簡易トイレ等の備蓄品を備えておきましょう。
- ※防災マップや避難カード等は区役所でもお渡しすることができます。詳しくは区役所4階④番窓口へお越しください。

大阪防災
アプリ住之江区
防災マップ地震被害
想定

避難カード

住之江区役所
YouTube避難先の
判断方法さいがいた ばんご しえん
災害多言語支援センター
Disaster Multilingual Support Center広報「さざんか」
5月号(水害)広報「さざんか」
9月号(備える防災)問 協働まちづくり課(防災)
窓口④番
☎06-6682-9974